

【全校】人権集会（人権週間）

12月10日（水）は、全校生徒が体育館に集まり、「エールぎふ」から講師をお招きして話を聞きました。

人権が尊重されているか、守られているかを確認する時には、「そこに笑顔があるかどうか」を基準にしていることを具体的な事案や実体験から話していただきました。また、自分自身が悲しい思いをしたことよりも、うわさ話に流されて相手に悲しい思いをさせてしまったことが、今も心に残っていると話していただきました。相手を思いやり、正しい判断をすることの大切さを改めて実感する貴重な機会となりました。

生徒は、縦割り班での「思いやり」についての話し合い、アンコンシャスバイアスの講話、そして今回の人権集会を通して感じたことや考えたことを、集会後教室に戻ってプリントに書きました。人権尊重や思いやりについて考えた3週間の取組が、今後の生活に生きることを願っています。ご家庭でも話題にしていただきますよう、よろしくお願ひいたします。

